

## 第 339 回静岡エフエム放送番組審議会議事録

1. 日 時 平成 30 年 3 月 6 日 (火) 11:50~12:50
2. 場 所 静岡エフエム放送本社会議室
3. 番組聴取合評 [番組名] STARMARIE のファンタジートラベラー  
[放送日時] 平成 30 年 1 月 13 日 (土) 20:00~20:30  
[出演者] STARMARIE
4. 出席者 [委員] 委員長 木宮敬信 委員 山本りさ  
委員 服部乃利子 委員 高木邦子
- [会社]  
常務取締役放送事業本部長 竹内照夫  
放送事業本部副本部長 兼 編成制作部長 久保田克敏  
編成制作部制作担当部長 寺田和史

### 5. 事務局報告

- 来期予算編成の件
- 来期番組編成の件

### 6. 番組審議

- [対象番組] STARMARIE のファンタジートラベラー  
[放送日時] 平成 30 年 1 月 13 日 (土) 20:00~20:30  
[出演者] STARMARIE  
[番組内容] 県内出身者も含むアイドルグループ STARMARIE が  
お送りするファンタジアなプログラム。

#### [聴取・合評での主な意見]

山本委員 メンバーの顔と声にギャップを感じた。2 人とも声優のようで聴きとり易く、楽しそうな雰囲気が出る。トークのテンションを考えると、5 人全員でなく 2 人で進行する理由が分かる。台湾コーナーは落ち着いた雰囲気、番組全体のバランスが取れている。

服部委員 ファンが喜べる番組だ。アーティストイメージそのままの番組。2 人とも、キャラクターをしっかりと設定して進行できている。掛け合いも自然で上手、話の長さを感じさせない。他のメンバーとの掛け合いも聴いてみたいと思わせる。台湾コーナーについては、来期も続くのであれば、もう一工夫が欲しい。

高木委員

30分、飽きずに聴きとおせた。テンポがあり好感が持てる。全国のファンにとっても、彼女たちの情報が入手できる貴重な番組ではないだろうか。アーティスト・ファン双方にメリットのある媒体だ。木下さんが「達観」の意味を知らなかった件は、個人的には残念だが、番組後半で意味をフォローしていたのが良かった。

木宮委員長

アーティスト番組として、概ね好評。楽しい番組だ。非常に聴き易く、しゃべりが上手。相槌も的確で、テンポを生み出している。取り回しの得意ではない木下さんを、敢えてメインにした配役が良い。台湾コーナーについても、掛け合いにすれば、理解も進み、全体的なまとまりも取れる。スポンサーサイドから見ても、STARMARIEの感想は嫌味がなく、商品を紹介してもらえたら嬉しいだろう。WIN-WINの展開が望める。4月以降も楽しみな番組だ。

会社サイド

前回(第338回)では新人パーソナリティの明るさや若々しさに評価を頂いた一方、時間帯にあったしゃべりのトーンや原稿とリスナメッセージの読み分けなどについてご指摘頂きました。今後の番組作りに反映させ、改善するようにいたします。

次回開催日 平成30年4月10日(火) 11:50~13:00を予定

以上

番組審議会委員長

木宮敬信